

全国民終身最小生活費保障制度.

2017/9/27

革命的ながら連続的・施工可能な将来全国民に希望を与える根幹政策工学。**反対派は**大増税誤批判**、基礎給金分の給与減なので不変、筆者論[3]:(3)を検証。政党の対応に注視！**

ブロックチェーンによって現実化されるベーシック・インカム①

<http://kaleido11.blog.fc2.com/blog-entry-5218.html>

今、イーロン・マスク、マーク・ザッカーバーグ、リチャード・ブランソンら、ユニバーサル・ベーシック・インカムの熱烈な支持者たちが、ブロックチェーン技術を使って富の均等な配分方法を提唱しはじめた。

ベーシックインカム(basic income)低限所得保障

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%99%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%83%E3%82%AF%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%AB%E3%83%A0>

筆者注:最低保障分の給与減は経営利得、納税しても損がないので以下コメントは大間違い!!!
隠れ反対派はこれと並んで労働意欲減退等を指摘する。

財源の不安[編集]:ベーシックインカムはその莫大な財源をどこに求めるのかという点がつねに議論の的となる。これについては#財源案を参照。

「最低生活保障」支給で国民は幸せになるか？

http://www.yomiuri.co.jp/fukayomi/ichiran/20170426-OYT8T50009.html?page_no=2

最低生活保障とは(日経新聞)

https://www.nikkei.com/article/DGXLASGM05H2V_V00C16A6FF8000/

筆者注;これも短所指摘が間違い。

[1]:政府生活費支給経済が会計収支上、合理化するかの検証が以下。

お布施は如何ほどに?、余った額全部 !.....コラーン

計算を簡単化するために”余剰負債項目=0”の完全均衡経済を仮定。

以下の如く完全均衡経済にすれば回転します(均衡は充分条件で必要条件ではない)。

以下の収支行列は筆者の経済回路網論に解説詳細があります。原理は簡単厳格会計論。

<http://www.777true.net/accountbook.pdf>

<http://www.777true.net/END1.pdf>

源収支関係連立式。 <横軸=収入項目,縦軸=支出項目、対角線上は余剰負債項目=0>

| 収入 | 支出 | 家計 | 産業 | 政府 | 外国 |
|-----------------|----|----|----|----|----|
| 家計 $H=IH+GH+FH$ | | | IH | GH | FH |
| 産業 $I=HI+GI+FI$ | | HI | | GI | FI |
| 政府 $G=TH+TI+TF$ | | TH | TI | | TF |
| 外国 $F=HF+IF+GF$ | | HF | IF | GF | |

(a) **最小家計經濟**

| | 家計 | 産業 | 政府 | 外国 |
|-------------|----------|----------|----------|----------|
| 家計 $H = GH$ | 0 | $IH = 0$ | GH | $FH = 0$ |
| 産業 $I = GH$ | GH | 0 | $GI = 0$ | $FI = 0$ |
| 政府 $G = GH$ | $TH = 0$ | GH | 0 | $TF = 0$ |
| 外国 $F = 0$ | $HF = 0$ | IF | $GF = 0$ | 0 |

(b) **最小家計 + 政府産業支出(公共事業)經濟**

| | 家計 | 産業 | 政府 | 外国 |
|------------------|----------|-----------|----------|----------|
| 家計 $H = GH$ | 0 | $IH = 0$ | GH | $FH = 0$ |
| 産業 $I = GH + GI$ | GH | 0 | GI | $FI = 0$ |
| 政府 $G = GH + GI$ | $TH = 0$ | $GH + GI$ | 0 | $TF = 0$ |
| 外国 $F = 0$ | $HF = 0$ | IF | $GF = 0$ | 0 |

(c) **最小家計 + 産業給与支出(非課税) + 政府産業支出經濟**

| | 家計 | 産業 | 政府 | 外国 |
|-----------------------|-----------|-----------|----------|----------|
| 家計 $H = GH + IH$ | 0 | IH | GH | $FH = 0$ |
| 産業 $I = GH + GI + IH$ | $GH + IH$ | 0 | GI | $FI = 0$ |
| 政府 $G = GH + GI$ | $TH = 0$ | $GH + GI$ | 0 | $TF = 0$ |
| 外国 $F = 0$ | $HF = 0$ | $IF = 0$ | $GF = 0$ | 0 |

(d) **最低家計 + 産業給与支出(非課税) + 産業輸出入 + 政府産業支出經濟**

| | 家計 | 産業 | 政府 | 外国 |
|----------------------------|-----------|-----------|----------|----------|
| 家計 $H = GH + IH$ | 0 | IH | GH | $FH = 0$ |
| 産業 $I = GH + GI + IH + IF$ | $GH + IH$ | 0 | GI | IF |
| 政府 $G = GH + GI$ | $TH = 0$ | $GH + GI$ | 0 | $TF = 0$ |
| 外国 $F = IF$ | $HF = 0$ | IF | $GF = 0$ | 0 |

Quick Guide to Economy Network Dynamics

<http://www.777true.net/Quick-Guide-to-Economy-Network-Dynamics.pdf>

[2]:家計+産業界が余剰所有(現状体制)すると政府赤字化(GD=赤字公共事業)。

以下では利子利得とかは無視でのいささかやばい大筋の話。

以下は会計主体全部での0=余剰総額-負債総額の0サム定理(対角線)によります。

現状体制経済

| | 家計 | 産業 | 政府 | 金融 |
|----------------------------|---------|---------|---------------------|-------------|
| 家計 $H = GH + IH + SH$ | SH | IH + SH | GH | 0 |
| 産業 $I = GH + IH + GI + GD$ | GH + IH | SI | GI + GD (=SI + SH) | 0 |
| 政府 $G = GH + GI$ | 0 | GH + GI | -GD(SH + SI) = 負債発生 | GD(SH + SI) |
| 金融機関 = SH + SI | SH(負債) | SI(負債) | 0 | 0 |

上での家計産業の余剰発生は政府赤字公共事業 = GD から発生し、産業と家計で分配(SI + SH).

この赤字分は金融機関が補填する。金融機関では0 = 政府債権(GD) - 民間負債(SI + SH).

[3]:筆者見解。

ユニバーサル・ベーシック・インカム(=BI)の提唱者がシリコンバレーの新台幣資本家で、背景には将来的に**産業高度 IT 推進化 = 産業構造大改編 = 失業転業問題必然**だからだと言う。筆者見解では、将来的には**気候変動危機進行 = 緊急対応策の産業構造大改編 = 失業転業問題必然**。発想原点を異にしても結論は同じである事は重要でしょう。

長所:

(1)BI 発想原点は産業社会完成国北欧 = **失業転業問題必然**で始まっている。

(2)BI 発想原点は**最小生活者保障** = 消費保障だからが、同時に**最小市場規模保障**でもある。

最小市場保障は同時に**雇用市場(自動化では余暇増)最小規模保障**にもなるだろう。

超金持ちは全所得での消費支出率は小さい<金で金を生む**投機経済化**>

、貧困増大では消費支出絶対額が縮小化<最近の米國小売経済凋落!>、

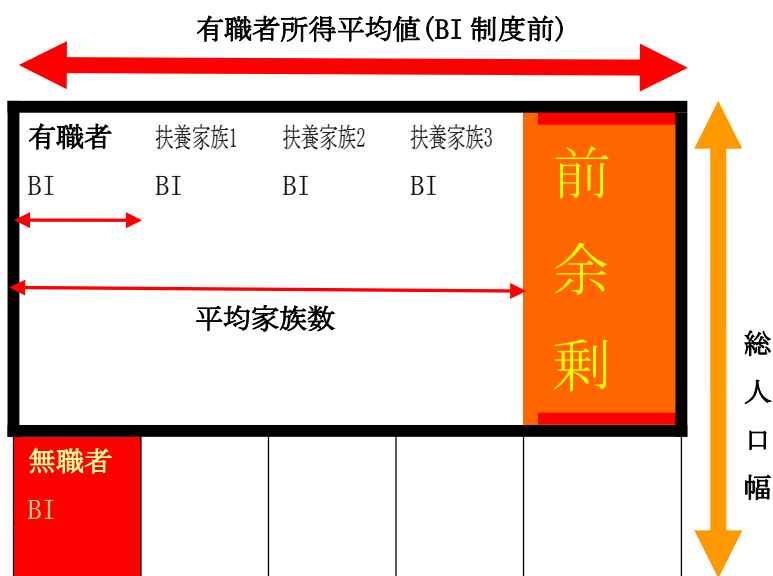
(3)BI 基本給分だけ給与減額可能は企業増税相殺=支出不変で容易<[1]:(a)?><経営側視点>

BI 基本給分だけ税負担とみなせば同じ<**給与削減 = 増税額!**>で**困難なく連続的施行可能!!**>

ここは多くの隠れ反対派が無視する重要事項!!

* BI 導入に伴う増税は**BI給与減 = 最低増税額**となるが基本路線だが、より利益多い企業がより税負担制度になれば収益小(損益)企業ではBI給与減以下の増税でも増税全体で整合すれば**制度は成立する**。資本主義体制では新規企業立ち上げと倒産の生成消滅過程が**時代順応**とされる。

(a) 無職者給付総額は有職者前余剰総額を超えれば制度成立。



解説：

横軸は金額、縦軸は人口幅
太枠全面積は稼ぎ総額、
小赤箱面積は無職給付総額
前余剰箱面積 > 小赤箱面積
ならば制度成立。

純余剰 = 前余剰 - 無職給付

これは原理上、消費に回らないので0サム定理から政府負債に転化する。

(b) 無職給付者は扶養家族と等価。

(c) 議論簡単化の為に右上ではBIは基本的に消費に回ると仮定してる。

(d) 赤字政府を作らない為には純余剰 > 0 は好ましくない。

(e) 純余剰 = 0 だと銀行金融が成立しない。裏返せば金融は国家で儲けてきた。

代替に政府公共投資<事実上の金融国有化>がある、

それは同時に産業界の税で回転する<[1]:(b)>。

ここは非常に現実に重大になるのでエコノミストプロは詳細解析して下さい。

(f) 破綻懸念の現政府の膨大負債は0サム定理無視の政治家+エコノミストプロの犯行。

責任を取る必要があるだろう・

(g) 経済も見抜いていた神様はかく申されております!!!

お布施は如何ほどに?、余った額全部 !コラーン

(4)生活保障になると人はどう発想するか?<筆者がここで一意見を述べる背景>?!。筆者は(2004~2017)年間、月間8万円生活保護者を強いられました(事情別紙)。保護制度下では多少の稼ぎは支給額減額化だから、稼ぎ仕事は事実上しませんでした。したがって BI とはまったく趣旨が異なる事には注意して下さい。

BI ならば、**失業恐怖生活不安が一層される!!!**、

しかもBIは全国民平等であり、心理的負い目が無く、人が胸を張って生きれる。

失敗を恐れることなく、**賭け仕事<所得増>**に挑戦?!!

貧乏を恐れることなく、**道楽人生<余暇省エネ文化増>**に挑戦する人も?!!

ガツガツ重箱の隅を突つくと飽和市場経済をやらないで済む?!!

経営者が企業破綻しても自殺しなくても済む<家族生活保障>。

BI ならば、恐れることなく、**気候変動経済体制大変革**が可能になる?!!

(5)生活安定化は**健康+治安良好化**で医療費用、警察費用減額に大幅作用?。

治って当たり前の医療+警察軍事は**本来的には生産性のない業務**。

(6)行政業務一括単純化で**費用削減効果が大きい**の指摘が多い!!!。

短所:<現状の悲惨さを特と見るべし、現状故に誰もが正当とみなす幻覚状態にある!!>

(7)**産業界税金=国税が高率化する**。

* BI 基本給分だけ税負担とみなせば高率化ではない(4)。

(8)**怠けて働かなくなる**。

(a)3K 職場(汚い,きつい,危険)の商売人件費が高騰?。

* 掃除人が居なくなる?、管理職も自分の便器は洗浄、自動掃除機導入、

* 高層構造物職人,死体検視人,...=元々それなりに高給?。

* 働きすぎやり過ぎが世界を突は駄目にした、これが判るでしょうか?

(b)仮に「大勢が小収入でよし、働かない」とすれば人手不足=生産減少で**物価高騰**、**耐え切れずに働く人が増えると人手不足解消**で物価下降の**負帰還構造が安定化に働く**。

後記:

今頃気づくなどは経済論屋として非常に超ドデカイぼかで痛恨!!!!、すみません。

他方でこの関連サイトを見ると陰險な保守派多数を見て、騙されてる大衆の経済音痴を痛感、

筆者の経済回路網論の購入お勧めします<過去に横浜市大商学部、...経済研究所、日経も拒絶>、

BI 制度是非は日米地位協定,日米合同委員会違法性問題と並んで政党善悪の決定的因子(気候変動緊急対処認知も)になります。筆者が生活保護者だから自由研究ができたなどと言う輩もおるかもしれないが、

自分は1993年秋に米国12000億円の素粒子建設を無用した著作権があり、これ以後は横須賀市では激しい研究妨害(健康と犯罪損害も)が頻発し横須賀閉じ込めの為の微小優遇措置も、まったく迷惑千万な話で怒りを隠せない事を改めてここで表明しておきます。そも経済問題は皆がスマートに麻醉を打たれたのです。